

防犯・放火防止パトロール



【金城学区】

■世帯数：6,027 世帯

■人 口：12,289 人

■面 積：1.201 k²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 防犯・放火防止パトロールを、学区を挙げて実施している。
- ・ 毎月 19 日を“119 番の日”と定め、学区一斉に活動する。
- ・ 34 町内で各町内 3 名 1 組の組織をつくり、町内一円をパトロールする。
- ・ 各町内で、自主的に企画・計画を立てて実施する。
- ・ 参加者を特定しないで、できるだけ多くの人々が交代で参加する。参加者は決まったユニフォームを着用。毎月約 119 人が参加する。
- ・ 119 人が一斉に活動し、防犯、防火防止意識の高揚を図る。

【住民への PR 方法】

自治会長から呼びかける。

【アピールポイント】

防犯・放火防止はもとより、各町内での交流が深まりつつあるのが何よりの効果である。

2 きっかけ、背景

区から放火防止活動の指定を受け、パトロールを開始。以来、継続して実施している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員
計約 18 人

(2) 他団体との協力

消防団、防犯・交通委員会、青パト隊

4 実施のスケジュール

毎月 19 日前後をパトロールの日として実施している。



5 成果と課題

(1) 成果・効果

パトロール中の会話から、住民意識の高まりが見られる。また、住民間の交流が深まっている。

(2) 苦労した点

住民に参加意識があり、特に問題はない。

(3) 今後の課題・展望

町内ごとの自主的な活動に期待している。どの町内も継続する予定。